

福祉

教 科	科 目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
福 祉	生活支援技術	4	3年次・H2I1群	選択
使用教科書（出版社）		副教材（準備するもの）		履修の条件・連絡
生活支援技術（実教出版）		介護福祉士実務者研修テキスト第2巻 介護Ⅰ（中央法規） 最新介護福祉士養成講座第15巻 医療的ケア		福祉サービス系列の生徒は必ず履修する。

1 科目の目標と評価の観点

目 標		
福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、適切で安全・安楽な生活支援技術を提供するために必要な資質・能力を身に付ける。		
評価の観点及びその主旨		
1. 知識・技術	2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度
自立生活の支援について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	自立生活の支援の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。	健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、自立生活の適切な支援に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

2 学習計画と観点別評価項目

	学期	学習内容（単元・項目）		月	学習のねらい	評価の観点
学 習 の 年 間 計 画	1 学 期	第2編 自立に向けた生活 支援	第2章 家事の支援	4		
			1 家事支援の意義と目的		・自立生活を支える家事支援の意義と目的、ICFの考え方を理解する。	1 2
			2 家事支援の技法～調理、食品の保存、衛生管理～		・基本の調理を知り、食品の保存や衛生管理について理解する。	1 2 3
			3 家事支援の技法～洗濯～		・洗濯や漂白剤の種類を知り、正しい衣類の洗濯方法を理解する。	1 2 3
			4 家事支援の技法～掃除・ゴミ捨て～		・掃除の必要性を知り、ゴミの捨て方や分別について理解する。	1 2 3
			5 家事支援の技法～裁縫～	5	・裁縫の基本を知り、裁縫の支援の必要性について理解する。	1 2 3
			6 家事支援の技法～衣類・寝具の衛生管理～		・衣類の選び方を知り、衣類と寝具の衛生管理について理解する。	1 2 3
			7 家事支援の技法～買い物～		・買い物支援の意義を知り、多様化する買い物形態や問題点について理解する。	1 2
		第5編 医療的ケア	8 家事支援の技法～家庭経営・家計の管理～		・家庭経営支援の意義や金銭管理の方法について理解する。	1
			第1章 医療的ケアの理解	6		
			1 医療的ケア		・介護福祉士の業務としての医療的ケアについて理解する。	1
			2 安全な療養生活		・医療的ケアの安全な実施の必要性和危機管理について理解する。	1 2 3
			3 清潔保持と感染予防		・医療的ケアにおける清潔保持と感染予防について理解する。	1 2 3
			4 健康状態の把握	7	・健康状態の把握方法について理解する。	1 2 3
		第2章 高齢者および障害者の喀痰吸引	1 喀痰吸引の基礎知識		・喀痰吸引の必要性和安全で的確な喀痰吸引に関する技術を理解する。	1
			2 喀痰吸引の実施手順 (1) 口腔内・鼻腔内吸引		・口腔内・鼻腔内吸引の安全な実施手順を理解し、具体的方法を身に付ける。	1 2 3

令和6年度 シラバス

愛媛県立新居浜南高等学校

2 学 期	第2編 自立に向 けた生活 支援	第6章 入浴・清潔保持の支援 1 入浴・清潔保持の意義と目的 2 入浴・清潔保持の支援の事前準備 や留意点 3 入浴・清潔保持の支援の技法 第8章 睡眠・休養の支援 1 睡眠・休養の意義と目的 2 睡眠・休養の支援の技法 第9章 レクリエーションの支援 1 レクリエーションの意義と目的 2 レクリエーションの支援の技法	9 10 11	・入浴・清潔保持の支援にかかわる基本 的知識について理解する。 ・入浴・清潔保持の支援を行う際の事前 準備や留意点について理解する。 ・入浴・清潔保持の支援技術を身ににつ ける。 ・睡眠・休養の支援にかかわる基本的知 識について理解する。 ・睡眠・休養の支援の技法について理解 する。 ・レクリエーションの支援にかかわる基 本的知識について理解する。 ・レクリエーションの支援の技法を身に つける。	1 2 1 2 1 2 3 1 2 1 2 3 2 1 2 3		
	第5編 医療的ケ ア	第2章 高齢者および障害者の喀痰吸引 3 喀痰吸引の実施手順 (2)気管カニューレ内部の吸引 第3章 高齢者および障害者の経管栄養 1 経管栄養の基礎知識 2 経管栄養の実施手順	12	・気管カニューレ内部の吸引の安全な実 施手順を理解し、具体的方法を身ににつ ける。 ・経管栄養に関する知識について理解す る。 ・液体栄養剤による経管栄養の実施手順 について理解し、具体的方法を身ににつ ける。	1 2 3 1 1 2 3		
3 学 期	第3編 緊急時・災害 時の支援	第1章 緊急時の支援 1 緊急時における支援の意義と目的 2 応急手当の実際 第2章 災害時の支援 1 災害時における介護従事者の役割 2 災害時における生活支援	1	・緊急時における支援の意義と目的につ いて理解する。 ・緊急時における応急手当の方法につい て理解する。 ・災害の種類と災害時における介護従事 者の役割について理解する。 ・災害時における利用者の生活支援の方 法と、多職種との連携について理解す る。	1 1 2 3 2 1 2 3		
	第4編 終末期 の支援	第1章 終末期の支援 1 終末期の支援の意義と目的 2 終末期の支援における介護従事者 の役割 第2章 死を迎える人への支援と留意点 1 死を迎える人への具体的な支援場 面 2 死後のケア 3 グリーフケア	2 3	・終末期の支援の意義と本人の意思を尊 重した支援について理解する。 ・終末期の支援における介護従事者の役 割について理解する。 ・死を迎える人に必要とされる支援方法 について理解する。 ・死後のケアにおいて介護従事者に必要 とされる考え方について理解する。 ・グリーフケアについて理解する。	2 2 1 1 2 3 2		
学 習 評 価	観点	1. 知識・技術		2. 思考・判断・表現		3. 主体的に学習に取り組む態度	
	規 準	○教科書の内容等を理解できて いるか。 ○福祉に関係する技術を身に付 けているか。		○学習内容を理解しようとしてい るか。 ○学習内容を適切に活用し、表現 できているか。 ○学習内容を関連付けて考えるこ とができているか。 ○福祉に関する課題を発見し、福 祉専門職としての倫理観を踏ま えて解決する力を身に付けてい るか。		○学習内容に興味、関心をもち、内 容を考察し、自ら調べようとし ているか。 ○積極的に課題解決に向けて、取 組んでいるか。 ○自らの学習や生活に生かそうと 意欲をもって取り組んでいる か。	
	手 段	・ワークシート、ノート、課題 ・定期考査、小テスト ・授業態度		・ワークシート、ノート、課題 ・定期考査、小テスト ・授業態度		・ワークシート、ノート、課題 ・定期考査、小テスト ・授業態度	
	単元末や学期末及び年次末にお ける評価の総括方法		単元末、学期末ごとに評価を総括し、年次末に単元末と、学期末の総括を行 い評価する。				
学習上の 留意点	・実務者研修の内容を含む。 ・「こころとからだの理解」の学習内容と関連させながら学習する。 ・「医療的ケア」は喀痰吸引・経管栄養・救急蘇生法の演習がある。						